

～うきはの“地の利”、“人の利”、“時の利”を伝える～

「うきはブランド通信」

U B C ~ukiha brand communication~



平成 30 年 10 月 10 日  
福岡県うきは市



(報道各社への取材の御案内)

～大正時代、うきはに誕生した農民劇団「嫩葉会」と野外円形劇場～  
嫩葉会の活動を描いた脚本「あさきゆめみし」の公演実現にむけて…  
野外円形劇場で、「市民ミュージカルワークショップ発表会」

大正 12 年 (1923) に結成された農民劇団「嫩葉会」(わかばかい)は山春村の医師安元知之 (やすもと・ともゆき) 氏の下に集まった青年達が、修養と娯楽を求めて結成した日本初ともいわれる農民劇団。活動は 4 年と短いものだったが、菊池寛の文芸作品やオリジナル脚本などで地元のみならず日田や久留米で公演活動を行った。また、大正 14 年 (1925) には、現在の「道の駅うきは」敷地内に村人の協力により、画期的といえる「野外円形劇場」が完成した。長く埋もれていたが、平成 27 年 5 月に発掘され、昨年 12 月に整備を終えた。

嫩葉会の活動を描いた脚本「あさきゆめみし」(布施博一作)の公演実現にむけた気運も高まるなか、今回、市民ミュージカルワークショップ発表会として、野外円形劇場で短編が数本上演される。

・日時 10 月 13 日(土) 開演:16 時

・場所 道の駅うきは敷地内「野外円形劇場」(雨天時、うきは市図書館 3 階小ホールに会場変更)

●問い合わせ うきは市教育委員会生涯学習課社会教育係 Tel0943-75-3343



▲「嫩葉会」主宰 安元知之 氏



▲ 上演の様子



▲「円形劇場」の建設の様子



▲ 復元された野外円形劇場のお披露目として、市民有志による寸劇の披露 (平成 29 年 12 月 21 日)

編集:うきは市総務課広報係(Tel0943-75-4980)

※FAX を手にとられた方は、「うきは市ホームページ」掲載のカラー版を御覧くださいー検索 うきはブランド通信

2018. 10. 10 発表/大正時代の農民劇団「嫩葉会」の野外円形劇場跡で、市民有志が演劇披露